

current TOPICS

今、音の頂点を極める。

日本クラシック界最高のメンバーがここに結集。

ジャパン・ヴィルトーゾ・シンフォニー・オーケストラ・コンサート



一昨年のモーツァルト・フォーラムをはじめ、ここ最近クラシックへの注目度が再び高まりつつある。日本のクラシックファンといえば一部の純粋な愛好家と、高尚な雰囲気を持たせたピアノの貴公子をアイドルにたてまつるのを得意とするOしたちの二種族によって構成されているようであるが、近頃では初心者向きCD選曲集が発売されたりクラシックをからめたイベントが催されたりとアピールも盛んだ。そこでこのイベントのご紹介。大阪で開かれるジャパン・ヴィルトーゾ・シンフォニー・オーケストラ・コンサートである。このコンサートの趣旨は「日本で聴ける最高の音を」というもので東京、大阪など国内有数のオーケストラからトップ奏者を選出、今まで実現不可能といわれていたスーパーオーケストラが結成された。メインとなるのは三枝成彰

と大友直人、2人の指揮によりこの動沢な顔あわせはすでに今年の9月に初めて東京で幕を開け絶賛されている。そして関西では来年1月、大阪にて行われる。ちなみにタイトルのヴィルトーゾとは「名手」の意。ファンならば涙モノのオーケストラ。ファンはもちろんのこと、クラシックとにつきにくいと感じるあなたならば、この際親しんでみるのにはいい機会である。

●ジャパン・ヴィルトーゾ・シンフォニー・オーケストラ・コンサート
日程／1月4日(月)
場所／ザ・シンフォニーホール
時間／午後4時30分開演
料金／A席6,000円 B席4,500円 C席3,000円(税込み)
チケットぴあ ☎06・3663・9999
問い合わせ／ザ・シンフォニーホール ☎06・453・6000

大竹しのぶは凄。今さら何をと言われそうだが、凄。今年になつてからでも映画「死んでもいい」「復活の朝」など話題作にたて続けに出演。私生活では一時ワイドショー関係を騒がせたものの逆にその芸の方はとどまるところを知らず、自分の気持ちに忠実な道を選んだぶんこれからますます輝きを増しそうな気配である。その勢いに乗っての来春舞台第一弾は近鉄劇場で行われる「奇跡の人」。すでに86・



奇跡の人 大竹しのぶ、3度目の奇跡。

87と2回にわたり公演、「常にチケットをソールドアウトにする女優」としての代表作ともなった作品である。大竹演じるアニー・サリバンは不器用でひどい身なりの少女。従来のサリバン先生とは毛色の違う個性の女性像に作られている。そして盲目聾啞のヘレン役は深い演技が他の若手俳優を圧倒する中嶋朋子。今回のこの2人の共演がどんな「新しい奇跡」を起すのか、ファンならずとも必見の舞台である。

とは間違いない。

●奇跡の人

日程／1月9日(土)～17日(日)

場所／近鉄劇場

時間／11:30PM / 6:30PM

(日によって一回公演あり)

料金／A席7,000円 B席5,500円

チケット取り扱い／チケットぴあ ☎0

6・3663・99999 チケットセン

☎06・3088・99999 関西フレイ

ガイド協会 ☎06・4566・2555